



ロータリーニュース

ROTARY NEWS

発行所
東京府中
ロータリークラブ
広報委員会

東京都府中市緑町3-5-2
(むさし府中商工会議所会館4階)
TEL (042) 366-6200
FAX (042) 369-0010

東京府中ロータリークラブホームページ <http://www.tokyo-fuchu-rc.org/>



「ますますのご発展を」

府中市長 高野 律雄

東京府中ロータリークラブの皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。また、日頃から市政の様々な分野で多大なご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

貴クラブにおかれましては、国際ロータリー精神に基づき、昨年のフィリピン・ベンゲット州への食器寄贈をはじめ、様々な奉仕活動を展開されてこられました。これまでの多くのご功績に深く

敬意を表しますとともに、本市の青少年健全育成にも多大な貢献をいただいておりますことに、改めて厚くお礼申し上げます。

さて、府中市は今年の4月1日に市制施行65周年を迎えました。これまで貴クラブをはじめとした団体や企業、そして市民の皆様のご支援・ご協力により、着実な発展を遂げてまいりました。今後もさらなる発展のため、魅力あるまちづくりに邁進してまいります。

本市では、「みんなで創る笑顔あふれる 住みよいまち」の実現に向け、本年は「地域でつながる」「世界とつながる」「未来につなげる」をテーマに市政運営に努めてまいります。皆様方には、どうか今後とも、市政各般にわたるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東京府中ロータリークラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健康、ご活躍を心からお祈り申し上げます。



「一年を振り返って」

東京府中ロータリークラブ
会長 村上 保裕

世界には数多くのボランティア団体がありますが、ロータリークラブは世界200カ国、約120万人の組織団体で、日本においては約9万人の方が所属しています。各地域、活動内容は様々ですが、いろいろな立場から日々社会奉仕活動をしております。

わたくしたち東京府中ロータリークラブは、1962年に設立され、一貫して青少年の育成や教育に力を入れております。その中でも毎年継続して行っている代表的な事業としては、小中学校の優秀な先生を表彰する「教育功労者顕彰」そして小中学校の生徒さんの優秀な作文を表彰する「作文コンクール」です。

教育功労者顕彰は、毎年第三者機関を作り、高潔で公平な審査を行い、表彰者を決定いたします。また、作文コンクールに關しましては、応募された市内の生徒さんの中から、優秀な作品を

選考して表彰しています。通常の作文コンクールと異なる点としては、専任された先生による厳格な選考をし、応募作品すべてを生徒さんに返却するのが特徴です。

本年度も13,409通の応募があり、作業的には非常に大変ではあります。子供たちから寄せられた大切な作品ですので、クラブのメンバー全員で確実にお返しをする作業を行ってまいります。上位作品の読み合わせをする際には、大変感動し、涙が出てくる作品もあり、わたしたち大人も心を動かされる作品ばかりです。

本年度は、このほかに、府中市の旧給食センターで使用していた11万4千枚の食器をリサイクルのり・ユース事業として、フィリピン・ベンゲット州の幼稚園や小中学校、および介護施設、合計642校に寄贈してまいりました。フィリピンの山間部にある

ベンゲット州は、まだまだ発展途上の部分があるため、今回の食器寄贈は、現地の子供たちをはじめ、州政府、市町村、学校からとても喜ばれ、フィードバックプログラム（栄養失調対策）や、テーブルマナー教室、家庭科の授業などで有意義に使用されております。

今回の食器寄贈は初めての試みではありましたが、新しい給食センターの食器洗浄機に適合できない食器を破棄することなく有効に使い、微力ではありますが、地方行政の世界の架け橋、親善のお役に立てたのではないかと考えております。

これからも東京府中ロータリークラブは、社会奉仕活動を通じて、皆様のお役にたつ集団として、明るく元気よく活動して参ります。皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご理解、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

府中市管轄の給食センター老朽化に伴い新給食センターが設立されましたが、旧給食センターで使用していた食器は新しい洗浄システムに適合せず使用できませんでした。その適合できない食器約11万点の有効活用として、東京府中ロータリークラブが中心となり、JICA（国際協力機構）・JAEC（国際農業者交流協会）のアドバイスのもと、フィリピン共和国ベンゲット州に食器を寄贈いたしました。

今年度活動の一幕 フィリピン ベンゲット州への 食器リ・ユース事業



食器類の搬出作業
(府中市旧給食センター)



寄贈した食器類
(寄贈総枚数 113,210 枚)



食器寄贈式典



ベンゲット州知事との調印式



食器を使う子どもたち



お礼のお手紙



(お礼を述べられる古野先生)



第37回 教育功労者顕彰式 教育功労者の業績

日時：平成31年3月27日(水)
場所：大國魂神社 参集殿

(お祝いを述べられる高野市長)



● 中学校の部 ●

数学の教科指導において、授業規律を確立し、一人一人の生徒に対し「できる」授業の指導に努め、若手教員の育成を図りながら教科指導の中心的役割を果たしています。基礎・基本を定着して、学習意欲を高めたことと調査結果を分析し課題を見つけ、個に応じた指導を実践すること、学力を向上させています。学習の苦手な生徒や不登校等の生徒にも、寄り添い丁寧な指導を行っています。学年主任を5年間務め、学年全生徒の規範意識を向上させる指導を学年集会等で徹底しています。そのため、生徒の自律した行動により、地域からの信頼も高まり、安定した学校運営ができる基盤づくりに貢献しています。

若手教員に対し、常にリーダーシップを発揮し、教師とは何かを考えさせ、安定したクラス経営ができるよう粘り強く人材育成を行なっています。

青少年ふれあいコンサートや地域防災訓練などの生徒参加を積極的に働きかけて、多くの生徒が参加し、地域貢献活動を推進し、地域から認められています。

若手教員が多い学校を熱意と実践力のある学校に推進する要としての役割を果たしています。



伊藤 優子
主任教諭
府中第二中学校 29年
教職歴 12年
市内在職

● 小学校の部 ●

特別支援学級(知的固定学級)の担任として、児童の実態に応じて自ら教材開発や教材研究、単元開発を積極的に行い指導をすすめています。また、ユニバーサルデザインを意識し、どの子どもも主体的に学び、分かる、できる授業を行っています。さらに、小集団の中で個別指導を丁寧に行っているため、一人一人の児童の学力向上にもつながっています。

生活単元学習については、児童がよさを発揮できるよう学習内容を工夫しています。また、体験活動を重視し、宿泊学習や校外学習、調理実習や栽培活動など、ねらいを明確にし、見通しをもった計画的な指導を行っています。

府教研では他校の教員に指導、助言をする事も多く、府中市の知的固定学級にとり、まとめ役であり、欠かすことのできない存在になっていきます。

また、校内研究では、国語科の授業改善を通して、教材研究や学習指導法等について、若手教員を指導しながら研究に取り組んでいます。通常の学級や専科担当等の教員とも積極的に連携をとり、学校運営において、まとまりのある組織として取り組みをすすめる顕著な功績をあげています。



古野 仁士
主任教諭
府中第二小学校 32年
教職歴 16年
市内在職

美術の教科指導において、生徒の想像力の喚起と見通しをもたせた作品作りを徹底した授業を行うことから、生徒の授業に対する満足度はとても高く、生徒は質の高い作品を制作します。陶芸の学習で作らせた茶碗を使い、茶道の先生を招いての体験学習も実施するなど、豊かな学びの場にも積極的に取り組んでいます。

生活指導担当主幹としては、はじめ、不登校などの課題解決における中心的な役割を担っています。情報の収集・共有に基づく、迅速で的確な対応と関係機関等との連携強化を図る中、問題が起こればからの対応ではなく、未然防止に力点を置いた指導を推進し、学校全体の対応力の向上に寄与しています。

また、美術部の顧問として、校内の作品展や各種展覧会に向けた作品作りにも優れた力を発揮しています。大学教授との連携で制作されたダイナミックかつ思考を深めるモチーフの作品は、「五中の顔」として毎年玄関ホールに展示されます。

教科指導や生活指導などあらゆる場面で、校長の経営方針を踏まえ、明確なビジョンとぶれない強い信念をもった優れたリーダーシップを発揮しており、本校の教育活動の充実・発展における貢献は計り知れません。



小林 功治
主幹教諭
府中第五中学校 15年
教職歴 9年
市内在職



川崎 一範
主幹教諭
府中第八小学校 22年
教職歴 6年
市内在職

数学の教科指導において、確かな学力を身につけさせると共に、数学の有用性や発展性を理解させることを目指して、授業実践を行なっています。生徒どうしの対話を大切にする中で、相手の話をしっかり聞いたり、自分で考え方を説明したりする生徒が多くなってきました。そして、「違った気づきや考え方を知ることがやいまいだった」とがはつきりわかるなど、生徒が実感している授業となつていきます。

教務主任として、「生徒が学ぶ喜びと意欲をもち、主体的に考え学習する授業づくりの実践」の推進のため、「わかるところの授業、考える授業、認め伸ばす授業」を合い言葉に、授業力の向上、指導方法を共通認識を図りました。

野球部の顧問として、生徒の人間性の育成とともに、体力や野球技術の向上を図り都大会出場の実績を残しています。また、小学生の部活動体験を積極的に行うことで、中学校の部活動の様子を知り、生徒が希望をもって入学する基盤を築いてきました。

校長の経営方針に基づく教育計画の実現に向けて、様々な場面で学校のリーダーとして、活躍をしています。



仙浪 辰郎
主幹教諭
浅間中学校 31年
教職歴 12年
市内在職



平木 なおみ
主幹教諭
武蔵台小学校 23年
教職歴 13年
市内在職

教務主幹として、校長の経営方針を全教職員へ浸透させるために各分掌の長と連携を図りながら、進捗管理を的確に行っています。本校の特色ある教育活動である稲作について、地域の農家や講師との連絡・調整も行い、良好な関係を築いています。校長が推進する「子供たちを学校・家庭・地域と共に育てる」一貫教育に大きく貢献しています。児童の実態に応じた手立てを工夫し、分かりやすい授業を行っている。体育授業に関して知識・指導技術に優れる若手教員の授業力向上を図るため、指導法を教員に頼られる存在になっていくことから学級担任として児童の思いを親身になって受け止め、常に児童に寄り添った指導を行なっています。児童だけでなく、保護者とも課題を共有し、面談を続けることから、保護者からの信頼も厚く、同教諭を頼って相談を望む方も多くなっています。府中市が進める小中連携・一貫教育において、コーディネートとして、その活動をリードしています。中学生の運動会ボランティア、陸上記録会指導、展覧会での作品展示等、児童・生徒の交流にも尽力をしています。学校外でも青少年対をはじめ各機関との連携を図るため、地域行事にもすすんで参加しています。

算数少人数指導教員として、子どもたちが「できた!分かった!」という授業の工夫改善に尽力しています。本校算数教育の主軸として、ICTを活用した教材提示や子どもたちの考えを引き出す学習の工夫を積極的に推進し、全学年で子どもたちの思考力・判断力・表現力を向上させる原動力となつていきます。

また、教務主幹教諭として副校長を助け、各関係機関や地域協力者や意思疎通を図りながら、教育課程の円滑な実施に力を尽くしてきました。本校創立50周年式典・記念行事においては、地域と学校を結ぶ必要となつて活躍しました。さらに、武蔵台の自然と人材を生かした「環境教育の取組を全国に発信するため、全国育樹祭への参加や関連事業への協力、及び小中学校環境教育研究会(計画の会の会場校としての準備を着々と導きました。いつも笑顔で真摯に教育に取り組みその姿は教職員の模範となり、保護者・地域からの厚い信頼を得て、学校運営に大いに貢献しています。

Ed: Education for Sustainable Development
「持続可能な社会の担い手を育む教育の略



田中 新一
主幹教諭
新町小学校 17年
教職歴 9年
市内在職

生活指導主幹教諭として、学校運営上における経営課題解決に向けて教職員の結束を図りつつ尽力しています。校長の経営理念「心と体を鍛え、学力を伸ばす学校」の実現に向け、(新町小学校)学校力向上プランを作成し、児童の豊かな心を育成するための方策を組織的に推進してきました。特に若手教員の生活指導力・対応力向上を高めるための〇〇研修では、具体的な事例を挙げつつ初期対応や指導の仕方について丁寧な伝授を行っています。

また、高学年担任として課題を抱える児童や保護者に寄り添い、親身になって指導を継続することにより、児童の自己肯定感を高め、不登校を未然に防止しました。さらに、互いの良さを認め合う授業実践を重ねることで児童の自尊感情を向上させる、自らより良い人間関係を構築する力、育成において顕著な功績をあげています。

教育振興基金について

公益信託東京府中ロータリークラブ
教育振興基金運営委員会

委員長 榎ヶ埜 俊彦

東京府中ロータリークラブは、教育こそが国家の将来を左右するとの認識に基づき、クラブ創立二十周年の記念事業として本基金を創設いたしました。その趣旨は、市立小中学校において顕著な功績をあげられた先生方を教育功労者として顕彰するというもので、府中市、府中市教育委員会、府中市立小中学校校長会のご協力のもと、三十七年間に三十七名の先生を顕彰してまいりました。

当クラブは、創立当初より青少年育成に主眼をおいた奉仕活動に注力して参りましたが、教育功労者顕彰事業は四十五年目を迎えた作文コンクールと並び継続事業の柱となつていきます。時節柄、基金の維持運営には難しい面もありますが、会員一同意義ある限りは続けてゆきたいと考えておりますので、従前の通りご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

教育功労者選考を終えて

選考委員長 平原 保

今年度で三十七回目を迎えた教育功労者顕彰事業は、学習指導・生活指導・授業研究等で顕著な成果を上げた府中市立小・中学校の教員等の功績を顕彰することによって、教育の振興を図ることを目的としています。今度で三百十人の方が顕彰を受け、子どもたちの健全育成や学校運営に多大な影響を与えています。

今年度も教育功労者にはふさわしい先生方を、小中学校の校長先生方よりご推薦いただきました。

推薦された先生方は、いづれも各中学校の核として教育活動を支えている方々です。授業研究を通して若手教員の育成に努めている方、生徒指導に情熱をもって取り組み生徒の健全育成に尽力されている方等、優れた実践を積み重ねている先生方です。さらに、学習指導・生活指導・進路指導・

特別支援教育・環境教育、学校運営への貢献等、広範にわたり活躍し、児童・生徒からも慕われ、保護者や地域からも信頼を寄せられている方々です。

それだけに大変難しい選考でありましたが、五回の選考委員会を行い、十項目の選考基準と照らし合わせ慎重かつ丁寧に審議を重ねて、小学校四名、中学校三名を顕彰候補者として推薦しました。二月の運営委員会での最終決定を経て、教育功労者として三月二十七日に顕彰されました。

顕彰された先生方には、ご家族の支えを受けながら、今後も府中市の教育のために尽力され、さらなる活躍を祈念しております。本事業が、教育の振興に大きく寄与されていることに敬意を表すと共に、今後とも継続していただきますようお願いします。選考のご報告といたします。



▲晴れの教育功労者(前列)

第45回 作文コンクール

ロータリークラブ賞作品

令和元年6月29日(土)

ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥

スナップえんどうたべたよ



ふ中だい二小学校 二年三組み あらや さな

わたしのいえは、ふ中しのはたけをかりていて、そこではいろいろなやさいをそだてています。そしてそのやさしい水をやったり、ざっ草をぬいたりするしごとを、わたしがやっています。

三月に、スナップえんどうをうえてわたしは毎日水やりにいきました。「早く大きくなつてね。」とねがいながら水をやっていっていると、スナップえんどうはちよつとずつ大きくなつていって、小さな白い花がさきました。あと、もうすこしでたべられるとおもってワクワクして、そのあとも水やりをつづけま

働くお母さんを見て



若松小学校 三年三組 平間 安晃

お母さんが、パン屋さんで働き始めた。お母さんは、ぼくが生まれるころにお仕事をやめたので、それからはずっと家にいた。だから、お父さんと同じように、お母さんも働かなくなると、ちよつとふしぎな気分だった。

働き続けた五十五年間



府中第九中学校 一年A組 星野 楓

「おじいちゃん、お店をこの五月で閉めるんだって。」母が夕飯の支度をしながら私に教えてくれた。

兵庫に住む私の祖父は、祖母と一緒に五十五年間商売を続けてきた。土日も休みもなく、周りの友達とは出かけたりするので子供のころは、休みのない祖父の職業がいやだった時もあつたそう。でも小さいころから母は忙しい祖父の手伝いをしていて、その時の様子を話す母は楽しそう。 「年を取るって、当たり前だけど、そういう最後

した。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

た。あるとき、はたけにいたおじいさんに「もうできていよよ。」と言われたので見てみるとスナップえんどうがたくさんできていました。わたしは、たべ

えてなくてつぎのじゆぎようでこまっしてしまいます。ちゃんとしごとをするということがどれほど大せつ

なかがわかりました。けれどちゃんときかないときもあるかもしれない。わたしもじかんがなくて水やりにいけないとき

もありました。そんなときはかぞくがかわりにつけてくれました。こくばんがかりはなんにかいて、な

んじかん目をたんとするかがきまつています。わたしのたんとうじゃないじかんにこくばんがきえてないことがあつた。そういうときは、ともだち

といっしょにけすことにしています。じぶんのしごとじゃないからやらないじゃなくて、

気がついた人や、できる人がきよう力してやることも大せつだとおもいます。そのほうが、おいしいス

ナップえんどうもたべられるし、こくばんもちゃんときえてて気持ちいいとおもいます。だからこれか

らもじぶんのしごとをきちんとやってみんなるときょう力しながらがんばつていきたいです。ながら、ちらちらとレジにいるお母さんを見ていた。 レジにはお客さんがいっぱいいて、お母さんはお客

第四十五回 作文コンクール審査を終えて

審査委員長 府中市立府中第一小学校 白倉 裕 子

本年度のテーマは、「働くということ・人の役に立つこと」でした。社会にはたくさん働いている人がいます。たくさん働いている人のおかげで私たちの生活が成り立っていることを、作文を書くことでみなさんに気が付いてほしいと思

いました。また、係や委員会活動、ボランティアなどの活動を通して、どのように感じたのかを、自分の言葉でまとめたいと願ひ、このテーマを設定しました。四十五回を迎える今年度は一万三千四百九点もの応募がありました。たくさんのおみなさんが頑張つて作文を書いていることをうれしく

思います。これらの作品は二十五人の審査員の先生方を中心に、次のような基準をもとに、審査を行いました。 ・自分の生活体験から取材したものであり、作文を書いた人の成長が感じられる作品。 ・具体性がある、心に伝わってくる作品。 ・人権尊重を重視し、思索に深みがある作品。 ・表現力が豊かで、読み手の心にしみ通る作品。 ・文章構成を工夫している作品。 ・学年相応に表現が正確である作品。 ・学年相応な字で丁寧に書いている作品。

以上のような基準をかけた、丁寧に審査を進めました。その結果、ロータリー賞、金賞、銀賞、銅賞、計二百四十三人の優れた作品を決定しました。入賞されたみなさん、本当におめでとうございました。 作品を読んでいると、働く身近な人へのみなさんの温かいまなざしが感じられました。 小学校低学年の作品には、働くお父さんお母さんの姿をよく見て書かれています。お母さんお父さん、役に立ちたいという優しさにあふれていました。また、働く意味を係に置き換えて、自分だったらどうか、と考え、友達と関わりながら成長していく姿も見られました。

高学年の作品には、委員会活動をする中で学校での知らなかつた仕事を初めて知り、上級生のおかげで今まで快適に学校生活を送れたことに気が付いたというものがあつました。自分がその立場になってみて活動することの難しさを感じ、その結果、責任をもって仕事をしようになったという成長する姿も見られました。また、将来の自分の仕事についても考え始めている時期であるということも伝わってきました。 中学生の作品は小学生よりもさらに考えが広がります。働く両親への感謝の思いから、働く意義についても考えている作品がたくさんありました。単に生活のためだけに働くのではない、達成感や充実感を味わうためだけに働く、人の役に立つ仕事が見たい、といった前向きな希望や意欲、将来への期待感が感じられる作品が多く見られ、私たち審査員も明るい気持ちになりました。

書くことは考えることであり、とてもエネルギーのいる作業です。しかし、書くことによって自分を振り返り、自分を見つめ直すことができます。それはとても勇気が必要で、根気のいる作業です。だからこそ、その中で自分のよさに気付く、これからの自分を考えたりできるのです。これから一人でも多くの人に、書くことの楽しさ、自分を表現することの楽しさを感じてほしいと願っています。

結びに、このような機会を毎年子ども達に与えてくださる東京府中ロータリークラブの方々、府中市教育委員会の関係の方々、作品応募に協力し指導してくださつた先生方に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

第45回 作文コンクール入賞者一覧

課題 小学校低学年の部(2・3年生) 小学校高学年の部(4・5・6年生) 中学校の部 テーマ 働くということ・人の役に立つこと 各学年とも題名は自由

対象 / 府中市在学の小・中学生 応募総数：13,409点(35校) [内訳] 小学生：9,861点(23校) 中学生：3,548点(12校)

ロータリークラブ賞(3点)

- 府中第二小学校 2年 荒谷 真
- 若松小学校 3年 平間 安晃
- 府中第九中学校 1年 星野 楓

金賞(3点)

- 府中第九小学校 4年 正木 なるみ
- 府中第六小学校 5年 山本 遥羽
- 本宿小学校 6年 佐久間 慎乃輔
- 浅間中学校 2年 小田桐 弥恩
- 府中第五中学校 3年 矢萩 千尋

銀賞

小学校 37名

- 府中第二小学校 2年 眞下 虹空
- 府中第七小学校 2年 清水 希実
- 小柳小学校 2年 岩崎 蒼太
- 明星小学校 2年 堀込 航汰
- 白糸台小学校 3年 副島 武虎
- 南町小学校 3年 仙波 可愛
- 南町小学校 3年 藤井 咲太郎
- 府中第一小学校 4年 五十嵐 弘子
- 府中第二小学校 4年 今村 まい
- 府中第二小学校 4年 中川 瑠花
- 府中第三小学校 4年 城山 結有
- 府中第三小学校 4年 寺西 栞渚
- 府中第七小学校 4年 安重 結衣
- 府中第七小学校 4年 角田 愛睦
- 府中第九小学校 4年 岩出 夏希
- 府中第九小学校 4年 岩崎 颯太
- 住吉小学校 4年 國富 豪
- 新町小学校 4年 武田 来珠
- 白糸台小学校 4年 岡本 唯愛
- 若松小学校 4年 瀬戸 青音
- 若松小学校 4年 上田 芙優
- 小柳小学校 4年 丸橋 沙結
- 府中第九小学校 5年 神山 凜
- 本宿小学校 5年 門下 七海
- 白糸台小学校 5年 小石澤 美希
- 府中第六小学校 6年 小川 凌央
- 本宿小学校 6年 大場 由菜
- 若松小学校 6年 青柳 美菜
- 若松小学校 6年 大久保 美優
- 若松小学校 6年 田中 凰都
- 若松小学校 6年 古賀 麻里衣
- 若松小学校 6年 木全 葉音
- 小柳小学校 6年 酒折 遥
- 南白糸台小学校 6年 志田 絢菜
- 南白糸台小学校 6年 猪狩 友愛
- 南白糸台小学校 6年 杉山田 優奈

四谷小学校 6年 渡部 莉乃香

- 府中第一中学校 1年 吉田 夏音
- 府中第四中学校 1年 ケン アマラルナ
- 府中第四中学校 1年 瀬尾 香苗
- 府中第六中学校 1年 落川 愛来
- 府中第六中学校 1年 加藤 葉月
- 府中第十中学校 1年 小野木 春音
- 府中第十中学校 1年 鈴木 那歩
- 府中第十中学校 1年 佐藤 菜々美
- 浅間中学校 1年 今井 萌七
- 明星中学校 1年 福田 真由
- 府中第八中学校 2年 月野木 陽
- 府中第八中学校 2年 笹川 瑚青
- 府中第八中学校 2年 鳴島 由衣
- 府中第九中学校 2年 三好 涼子
- 浅間中学校 2年 岩永 莉子
- 浅間中学校 2年 浦野 優
- 浅間中学校 2年 齋藤 かのん
- 浅間中学校 2年 阿部 琴葉
- 浅間中学校 2年 浪岡 幸菜
- 浅間中学校 2年 市川 汐
- 浅間中学校 2年 大西 美緒
- 府中第一中学校 3年 尾崎 智美
- 府中第一中学校 3年 長谷川 優真
- 府中第四中学校 3年 小高 彩乃
- 府中第四中学校 3年 鈴木 小春
- 府中第五中学校 3年 田代 若葉
- 府中第七中学校 3年 佐藤 華音
- 府中第八中学校 3年 岩田 心海
- 府中第八中学校 3年 内田 柊
- 府中第九中学校 3年 守谷 乙葉
- 府中第十中学校 3年 松橋 愛
- 浅間中学校 3年 原田 芹菜
- 浅間中学校 3年 中島 珠里

銅賞

小学校 100名

- 府中第二小学校 2年 伊野 陽
- 府中第二小学校 2年 桜井 隆
- 小柳小学校 2年 小山 莉生
- 四谷小学校 2年 野本 颯太
- 明星小学校 2年 大友 雅美
- 府中第二小学校 3年 広瀬 結万
- 府中第四小学校 3年 市川 美空
- 府中第八小学校 3年 長沼 麻衣
- 住吉小学校 3年 安念 裕真
- 住吉小学校 3年 加園 実咲
- 本宿小学校 3年 高田 璃歩
- 本宿小学校 3年 高塩 唯花
- 本宿小学校 3年 村木 花

若松小学校 3年 新井 ひなた

- 若松小学校 3年 榎本 音佳
- 若松小学校 3年 茂木 彩花
- 小柳小学校 3年 友野 璃斗
- 南白糸台小学校 3年 佐々木 愛佳
- 南町小学校 3年 輿水 玲美
- 府中第一小学校 4年 林 万葉
- 府中第二小学校 4年 田中 琉花
- 府中第二小学校 4年 藤原 璃吏子
- 府中第三小学校 4年 井出 知花
- 府中第三小学校 4年 井上 智恵
- 府中第三小学校 4年 大脇 菜乃
- 府中第五小学校 4年 佐藤 嶺一郎
- 府中第六小学校 4年 大坪 柚月
- 府中第六小学校 4年 熊倉 南
- 府中第六小学校 4年 村雨 小粋
- 府中第六小学校 4年 白石 惺之介
- 府中第七小学校 4年 川村 彩斗
- 府中第七小学校 4年 湯浅 梓生
- 府中第八小学校 4年 鈴木 円果
- 府中第八小学校 4年 温水 紗帆
- 府中第九小学校 4年 立花 優芽
- 府中第十小学校 4年 花城 輝星
- 府中第十小学校 4年 齋藤 緒海
- 住吉小学校 4年 高橋 茉奈
- 住吉小学校 4年 田中 慶明
- 本宿小学校 4年 萬谷 心美
- 本宿小学校 4年 武居 環
- 若松小学校 4年 増井 香那
- 小柳小学校 4年 岡本 二葉
- 小柳小学校 4年 横山 直穂
- 府中第二小学校 5年 藤井 心春
- 府中第六小学校 5年 後藤 帆里
- 住吉小学校 5年 北澤 実夏
- 白糸台小学校 5年 岩田 琴乃
- 小柳小学校 5年 高野 勇清
- 小柳小学校 5年 名波 小百合
- 小柳小学校 5年 曾我 陽子
- 四谷小学校 5年 酒井 徹平
- 南町小学校 5年 前多 理希
- 日新小学校 5年 高林 結愛
- 日新小学校 5年 山野 李子
- 府中第二小学校 6年 伊藤 琢真
- 府中第二小学校 6年 古郡 紗希
- 府中第六小学校 6年 阿部 媛
- 府中第六小学校 6年 遠藤 有華
- 府中第六小学校 6年 森田 紗羽
- 府中第六小学校 6年 和田 栞菜
- 府中第八小学校 6年 中西 夏凜
- 府中第九小学校 6年 岩井 琳

府中第九小学校 6年 坂下 心絆

- 府中第九小学校 6年 藤本 紗彩
- 府中第十小学校 6年 鈴木 結子
- 府中第十小学校 6年 市川 うみ
- 住吉小学校 6年 小林 美紅
- 新町小学校 6年 伊吹 隼
- 新町小学校 6年 大澤 碧翔
- 新町小学校 6年 清水 佳穂
- 新町小学校 6年 八田 ひかり
- 本宿小学校 6年 木村 光結
- 本宿小学校 6年 小牧 暖奈
- 本宿小学校 6年 小森 優花
- 本宿小学校 6年 永見 美咲
- 白糸台小学校 6年 岡本 夏帆
- 白糸台小学校 6年 橋口 幹太
- 白糸台小学校 6年 亀倉 春乃
- 若松小学校 6年 鈴木 智恵
- 若松小学校 6年 ナガノ アリス
- 若松小学校 6年 畑 美咲
- 若松小学校 6年 中西 亜里彩
- 若松小学校 6年 中野 莉々華
- 若松小学校 6年 樋口 紗和
- 小柳小学校 6年 ヘラス シュウジ
- 小柳小学校 6年 松島 花奈
- 小柳小学校 6年 堀 香凜
- 小柳小学校 6年 井那 智
- 小柳小学校 6年 十代 優理
- 小柳小学校 6年 森岡 直也
- 小柳小学校 6年 山口 紗季
- 南白糸台小学校 6年 小田原 優衣
- 南白糸台小学校 6年 井上 美空
- 南白糸台小学校 6年 霜村 優奈
- 四谷小学校 6年 貞孝 優希
- 四谷小学校 6年 小林 桜子
- 四谷小学校 6年 酒井 寧々
- 日新小学校 6年 樋熊 亜純

府中第十中学校 1年 峰村 明日香

- 浅間中学校 1年 須田 葵葉
- 浅間中学校 1年 荒井 穂乃花
- 明星中学校 1年 田代 真梨
- 明星中学校 1年 伊藤 美凧
- 明星中学校 1年 結城 葵
- 府中第一中学校 2年 杉野 ひかる
- 府中第一中学校 2年 松村 眞理乃
- 府中第一中学校 2年 伊藤 新菜
- 府中第一中学校 2年 緒方 紫夕
- 府中第一中学校 2年 成田 実央
- 府中第三中学校 2年 山下 結依子
- 府中第五中学校 2年 亀岡 由衣
- 府中第五中学校 2年 大島 史菜
- 府中第八中学校 2年 江畑 日那乃
- 府中第八中学校 2年 西塚 美咲
- 府中第八中学校 2年 小笠原 大知
- 府中第八中学校 2年 杉 佳凜
- 府中第八中学校 2年 米澤 蓮香
- 府中第九中学校 2年 川辺 優
- 府中第十中学校 2年 表 愛莉
- 府中第十中学校 2年 文木 莉那
- 府中第十中学校 2年 高橋 伶太
- 府中第十中学校 2年 市川 潤
- 浅間中学校 2年 黒笹 優菜
- 浅間中学校 2年 石塚 礼音
- 浅間中学校 2年 井上 小雪
- 明星中学校 2年 秦 愛英
- 府中第一中学校 3年 大藪 聡詞
- 府中第一中学校 3年 平川 愛理
- 府中第一中学校 3年 鈴木 優碧
- 府中第四中学校 3年 加川 優里
- 府中第四中学校 3年 木原 萌
- 府中第四中学校 3年 小川 和那
- 府中第五中学校 3年 木下 佳奈
- 府中第五中学校 3年 坂口 一花
- 府中第五中学校 3年 中山 瑚子
- 府中第七中学校 3年 高山 真衣佳
- 府中第八中学校 3年 小川 想樹
- 府中第八中学校 3年 吉濱 彩佳
- 府中第八中学校 3年 神崎 結香
- 府中第八中学校 3年 田村 樹也
- 府中第九中学校 3年 炭吉 優那
- 府中第九中学校 3年 藤家 海
- 府中第十中学校 3年 木部 采海
- 府中第十中学校 3年 佐々木 日和
- 府中第十中学校 3年 吉田 光希
- 浅間中学校 3年 鈴木 大己
- 浅間中学校 3年 黒田 優
- 浅間中学校 3年 関 穂々美
- 浅間中学校 3年 岩瀬 ななみ

東京府中ロータリークラブ会員名 2018.7.1 ~ 2019.6.30 会員数 58名

池上 敦雄 S・A・A 池代表取締役	大久保 秋生 副幹事 代表取締役	松村 信幸 副幹事 代表取締役	小宅 肇 幹事 代表取締役	栗林 快次 会計 代表取締役	和久 哲也 理事 代表取締役	榎ヶ 埜俊彦 理事 代表取締役	根守 克彰 理事 代表取締役	加藤 茂 理事 代表取締役	若松 寧 理事 代表取締役	池田 征士郎 理事 代表取締役	松村 一夫 副会長 代表取締役	篠原 定 会長 代表取締役	村上 保裕 会長 代表取締役	
十藏 寺新 代表取締役	伊藤 研二 代表取締役	井上 常正 代表取締役	印部 武順 代表取締役	市川 恭秀 代表取締役	廣瀬 佳栄 代表取締役	平川 貴浩 代表取締役	畠山 武 代表取締役	濱中 重美 代表取締役	古谷 正志 代表取締役	福島 徹也 代表取締役	藤見 義彦 代表取締役	有山 隆広 代表取締役	秋山 敏行 代表取締役	阿部 弘之 代表取締役
下平 洋一 代表取締役	佐藤 靖生 代表取締役	佐藤 泉 代表取締役	笹島 繁 代表取締役	坂庭 年哉 代表取締役	大木 稔 代表取締役	小川 一廣 代表取締役	野口 英一郎 代表取締役	中村 尚道 代表取締役	村野 猛 代表取締役	森藤 郁成 代表取締役	松山 晃 代表取締役	小松 貴之 代表取締役	小林 伸夫 代表取締役	桂田 州啓 代表取締役
湯浅 葉子 代表取締役	吉岡 孝明 代表取締役	吉野 幹夫 代表取締役	山上 敦 代表取締役	渡利 圭太 代表取締役	渡辺 唯史 代表取締役	宇都宮 秀仁 代表取締役	梅原 勝彦 代表取締役	田中 善雄 代表取締役	高野 紘一 代表取締役	高橋 泰三 代表取締役	高橋 晴彦 代表取締役	須藤 光忠 代表取締役		

〈理事・役員〉

〈会員〉